

10 仕事をする



1 仕事を探す

- 目標**
- ①求人情報を読み取ることができる。
 - ②求人応募の電話をすることができる。
 - ③面接で必要なものを尋ねることができる。
 - ④仕事に必要な能力の有無を伝えることができる。
 - ⑤履歴書を書くことができる。



トピックのイメージ作り	
<p>・テキスト P. 167、P. 173 の絵を見ながら以下のように質問して話す。</p> <p>「これはどんな仕事ですか。」</p> <p>「～さんはどんな仕事をしたいですか。」</p>	
会話のことば	P.170-173
<p>・支援者がことばを発音し、学習者は意味を確認しながら後について言う。</p> <p>[以下は学習者の様子を見ながら余裕があるようなら行う]</p> <p>・「未経験（者）」の反対は？</p> <p>・「週2日」以外に、「週1日」「週3日」「週4日」などの発音に注意 (例：週1日は「しゅうつたち」ではなく「しゅういちにち」)。</p> <p>・「(担当の) 方」は丁寧な言い方。意味は「(担当の) 人」。外に対して内の人のことを言うときは「(担当の) 者」。</p>	
会話	P.167-169
<p>・求人情報の内容を確認する。</p> <p>支援者： ・これはどんな仕事ですか。</p> <ul style="list-style-type: none">・私はホールスタッフの仕事は初めてです。大丈夫ですか。・仕事は何時から何時までですか。・1日3時間、仕事をしたいです。いいですか。	

- ・週3日仕事をしたいです。いいですか。
- ・休日は何曜日ですか。
- ・1時間、いくらですか。
- ・アルバイトへ行くとき、バスや電車で行きます。そのお金をもらうことができますか。
- ・私は学生です。この仕事をしてもいいですか。
- ・ホールスタッフに応募したいです。何をしますか。
- ・応募の電話で誰と話しますか。担当は誰ですか。
- ・何を持って、面接に行きますか。
- ・情報誌や広告、インターネットなどの実際の求人情報を見て、その内容を読み取る練習をしてみる。
- ・支援者が会話文を読み、学習者は P.169 の訳（ポルトガル語、英語、中国語、ベトナム語）を見ながら音と意味を結びつけて理解する。
- ・以下、『本書の使い方(P.2)』の④会話〈会話の進め方〉を参照。
- ・会話文の内容を確認する。

支援者：・王さんは何を見て電話しましたか。

- ・王さんは電話で誰と話したいですか。
- ・王さんは何に応募したいですか。
- ・王さんは日本語ができますか。
- ・王さんは面接に行きますか。
- ・いつ面接に行きますか。
- ・面接で何が必要ですか。

- ・ロールプレイ（役割練習）

王さんとお店の人になり、求人応募の電話をする。「はなしましょう！」で練習をした後は、会話文の一部を入れ替えて話す練習をする。

はなしましょう！ 1)

P.173

1) **ホールスタッフ** に 応募したいです。

- ・テキスト P.27 にもさまざまな職業が載っているので、学習者のやりたいと思う職業名を入れて練習する。

2) 外国人 ですが、いいですか。

- ・求人情報には書かれていない情報を確認するための質問。
他にも、「日本語があまりできませんが、いいですか」「小さい子どもがいますが、いいですか」「車で行きますが、いいですか」など「～ます／ませんが、いいですか」の言い方がある。学習者の状況に合わせて練習する。

3) 日本語 が できますか。

- ・「名詞＋ができます」「V（辞書形）＋ことができます」
仕事の内容によって、問われる能力が異なる。それぞれの職業に対し、どのような能力が求められるか、学習者といっしょに考えてみる。
例：キッチンスタッフ⇒「料理ができますか」「料理を作ることができますか」
教師 ⇒「〇〇を教えることができますか」
スタイリスト ⇒「髪を切ることができますか」 など。
- ・「辞書形」は辞書に載っている動詞の形。テキスト P. 12 を参照。

- ・③の履歴書は、P. 176 の訳を参考にしながら、実際に学習者といっしょに書いてみる。

学習目標を確認して終了

2 会社に電話して休むと伝える

- 目標**
- ① 事情を話して休む許可を求めることができる。
 - ② 電話で連絡することができる。

トピックのイメージ作り

- ・ 学習者に以下のように質問する。
「〇〇さんは病気の時、仕事をしますか。休みますか。」
「休むとき、電話しますか。」

会話のことば

P.179-180

- ・ 支援者がことばを発音し、学習者は意味を確認しながら後について言う。
- ・ 「始めました [始める]」の反対は何ですか。
- ・ 「朝」と「けさ」の違いは何ですか。

会話

P.177-179

- ・ 支援者が会話文を読み、学習者は P. 178 の訳（ポルトガル語、英語、中国語、ベトナム語）を見ながら音と意味を結びつけて理解する。
- ・ 以下、『本書の使い方(P.2)』の④会話〈会話の進め方〉を参照。
- ・ 会話文の内容を確認する。
支援者：・ 王さんは誰に電話をしましたか。
 - ・ どうして電話しましたか。
 - ・ 王さんは今日休みますか。
 - ・ 明日も休みますか。
- ・ ロールプレイ（役割練習）
王さんと店長・お店の人になり、休む許可を求める電話をする。「はなしまし
よう！」で練習をした後は、会話文の一部を入れ替えて話す練習をする。

はなしましょう！

P.180

- 1) すみませんが、**休んで** も いいですか。

- ・「Vて形+も いいですか」(P. 50 の訳参照)
仕事ではこのような「許可を求める表現」を使うことが多い。
- ・以下、「休む」「帰る」「遅れる」「行く」「食べる」のて形を確認する。

【て形の作り方】テキスト P. 12 参照

※動詞のグループ分けは、テキスト P. 13 参照

○グループ 1 の動詞 (五段活用の動詞)

辞書形⇒て形 (辞書形とは、辞書に載っている形)

「～う」「～つ」「～る」⇒「～って」 例「帰る」⇒「帰って」

「～く」⇒「～いて」 例「書く」⇒「書いて」

例外「行く」⇒「行って」

* 「行く」は、て形の規則から外れる

「～ぬ」「～ぶ」「～む」⇒「～んで」 例「休む」⇒「休んで」

○グループ 2 の動詞 (上一段・下一段活用の動詞)

「～る」⇒「～て」 例「食べる」⇒「食べて」

「遅れる」⇒「遅れて」

○グループ 3 の動詞 (サ行・カ行変格活用の動詞)

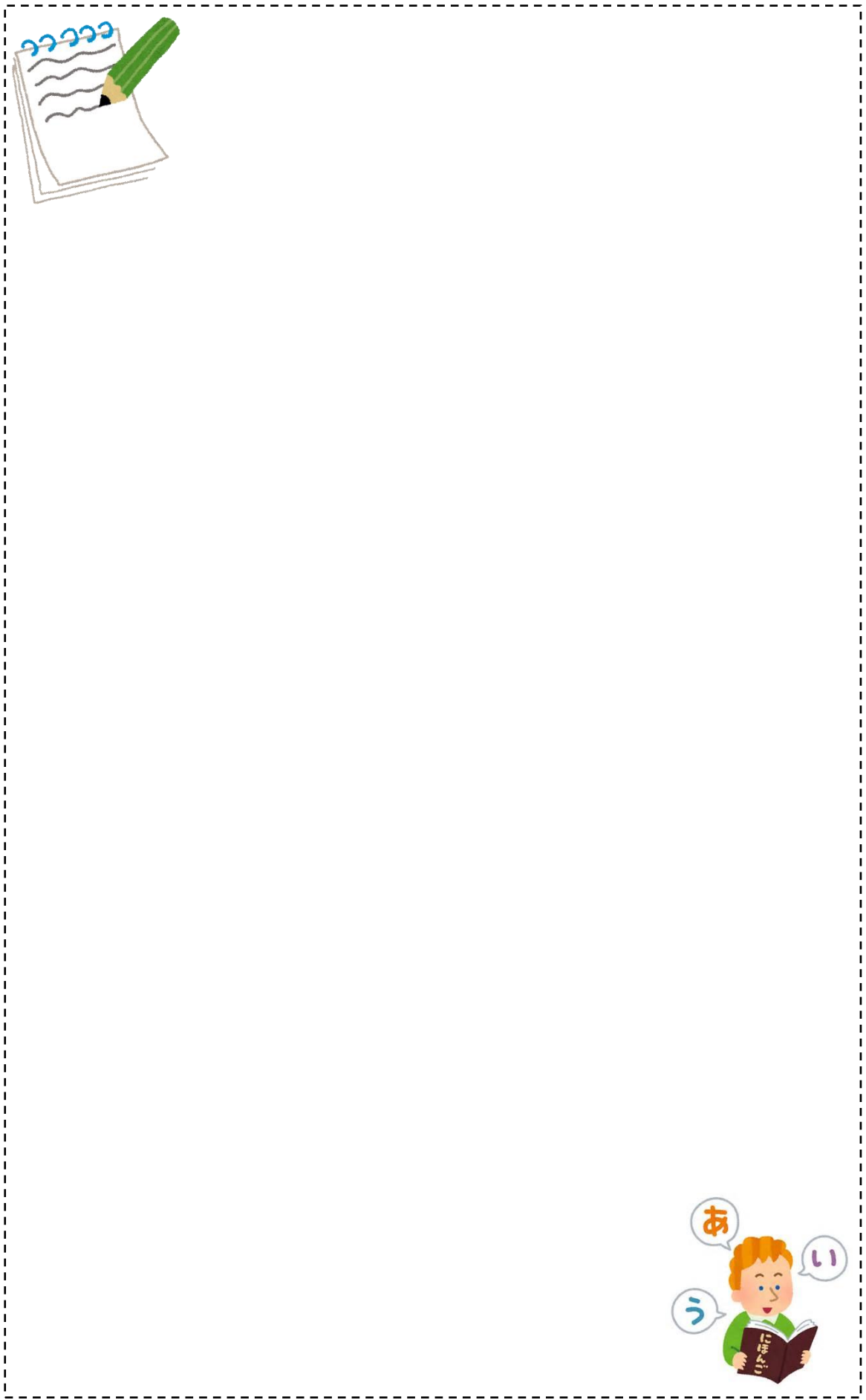
「する」⇒「して」

「くる」⇒「きて」

- ・許可を求める表現はさまざまな場面で使うことができるので、①～④以外の動詞でも練習してみる。

例：窓を開ける／窓を閉める／ここにすわる／トイレへ行く／スマホを見る
ここで～を飲む／食べる

学習目標を確認して終了



11 ごみを出す



1 ごみの捨て方を聞く

- 目標**
- ①ごみに関することばや種類、捨て方について知る。
 - ②捨て方が分からない時に人に聞くことができるようになる。
 - ③ごみの分別方法を理解し、実際に分けることができるようになる。



トピックのイメージ作り

- ・テキスト P. 181 の絵を見ながら話す。
王さんは何をしているか説明してもらおう。（「ごみ」「ごみ置き場」「ごみを出す」などトピックの基本となる言葉を確認。）
- ・できる学習者には、日本でごみを出すときに難しいことや日本と自国のゴミの出し方の違いについて話してもらおう。更にできる学習者であれば、リサイクルについての自国の取り組みなどを紹介してもらってもよい。
その場合、支援者が何かリサイクル製品を持っていき、それを示しながら話してもよい。（リサイクルに対する意識を高める）

語彙の導入（「知っているといいです」を使って）

1) ごみに関する語彙（ごみの種類など）の導入・確認 P.186-187

- ・大垣市のゴミの分け方・出し方（テキスト P. 187 に情報あり）のパンフレットを持参（学習者の母語があれば、そちらを使う）、もしくはサイトを見ながら活動を行う。分別が難しそうな物や出し方の良くないごみの写真などがあれば、支援者が持参してもよい。
- ・「可燃ごみ処理券」は、実物が見せられるとよい。
- ・P. 186-187 を使って、まずは大きな分類を絵と合わせて確認。
（「もえるごみ」「もえないごみ」「びん・かん」「ペットボトル」「ボトル・

カップ・トレイ」「大型ごみ」)

- ・言葉を確認後、できる学習者であれば、それぞれに属するものを聞き、挙げていってもらおう。

例：「もえないごみ」にはどんなものがありますか。など

知っているといいです！

P.186-187

- ・活動に入る前に、曜日・日にちななどの言い方をテキスト P. 10 のカレンダーを見ながら確認。
- ・第3火曜日などの「第～」の意味、言い方を確認。
- ・学習者の住所の読み方を確認後、パンフレットの裏にあるゴミ出しの日にち・曜日を見ながら、テキストに曜日などを書き入れていく。

はなしましょう！ 1)

P.184

1) は 捨てますか。

- ・ P. 184 の絵を見ながら、再度ことばの確認。
- ・疑問詞「どこ」、「いつ」、「どうやって」の意味を「しつものことば」(テキスト P. 3-5) を使って確認。その後、練習問題を解いていく。「どこ」のみ「に」がつくことに注意する。
- ・代入練習後、支援者や周りの人に実際に捨て方を聞いてみる。
- ・分別が分からないものに関して、自分で質問を作って支援者に聞く練習をする。
⇒「服」については、地域ごとの廃品回収について(チラシなどを持って行き)説明ができるとよい。また、民間のゴミステーションなどを紹介してもよいが捨て方には気を付けるよう言うしておく。

はなしましょう！ 2)

P.185

2) から ください。

てから、 てください。

- ・まず、絵にある語彙の確認をする。問題文を見ながら、使われている動詞と辞書形を確認。(割れたコップの「割れる」など)

【て形の作り方】テキスト P. 12 参照

※動詞のグループ分けは、テキスト P. 13 参照

○グループ 1 の動詞（五段活用の動詞）

辞書形⇒て形（辞書形とは、辞書に載っている形）

「～う」「～つ」「～る」⇒「～って」 例「とる」⇒「とって」

「～ぬ」「～ぶ」「～む」⇒「～んで」 例「つつむ」⇒「つつんで」

「～く」⇒「～いて」 例「ぬく」⇒「ぬいて」

- ・上記文型（ V_1 てから V_2 ）を導入。意味の確認。
て形の作り方の確認（テキスト P. 12）後、問題を解いていく。
（ここで大型ゴミの出し方について再度確認。）
- ・練習後、支援者や近くにいる人に実際に捨て方を聞いてみる。
- ・学習者に分別が分からない（難しい）ごみをいくつか挙げてもらい、自分で質問を作って聞く練習をする。

会話のことば

P.183-184

- ・支援者がことばを発音し、学習者は P. 183-184 を見て意味を確認しながら後について言う。
- ・できる学習者であれば、「捨て方」の他に「動詞 ます形+方」を使う言い方について挙げてもらう。（「書き方」「読み方」「食べ方」など）
- ・「そば」に関連し、となり、近く、前、など位置のことばを確認。
学習者のごみ置き場はどこにあるか、説明してもらってもよい。
- ・「可燃ごみ処理券」について確認。他の「処理券」なども合わせて紹介。

会話

P.181-183

- ・支援者が会話文を読み、学習者は P. 182-183 の訳（ポルトガル語、英語、中国語、ベトナム語）を見ながら音と意味を結びつけて理解する。
- ・以下、『本書の使い方(P. 2)』の④会話〈会話の進め方〉を参照。
- ・会話文の内容を確認する。

支援者：・王さんは田中さんに何を聞きましたか。

・ごみ置き場はどこにありますか。

・いつ、出しますか。出すときに、何をしなければなりませんか。

など。

- ・会話文のポイントについて確認
 - ・話を切り出すときの言い方（「田中さん、すみません」）
 - ・「今、捨ててもいいですか。」（文型：Vてもいいですか。）
 - ・「シールを貼ってから出してください。」（文型：Vてから、Vてください。）
 - ・分からなかったときの聞き返し「シール？」のイントネーション。
 - ・～ですよ。（「シールですよ。」情報提供。）
 - ・～ですね。（「シールですね。」提供された情報の確認。）
 - ・話を終わるときの言い方（「わかりました。ありがとうございました。」と、最後にお礼を言って終わる）。
- ・会話を練習し、できれば覚えて支援者と実際にやりとりをする。
- ・「ごみは どこに捨てますか。」の部分をもえないごみは、いつ捨てますか」など、適宜変えて練習。最初に書き込んだ「知っているといいです！」のシートを使って、日にち、曜日などを確認しながらやり取りしてもよい。
- ・余裕がある学習者であれば、リサイクルについて話す。

学習目標を確認して終了

やさしい

せいかつの にほんご ～はなしましょう～

【教え方の手引き】

平成31年2月

編集・発行：公益財団法人 大垣国際交流協会

責任者：社本 久夫

〒503-0911

岐阜県大垣市室本町5丁目51番地

電話：0584-82-2311

Email : oiea@mb.ginet.or.jp